

【授業実践振り返りカード】

学校名 本郷小学校	学年 1 年
授業者氏名 横井 聡	
題材名 「パタカラ体操で、くちをうごかさう」	
主 眼<フォーマット> 〇〇について学んだ（or 体験した・調査した）子どもたちが（既習や経験）、〇〇に着目し（健康教育や食育との教科等横断的な学習に係わる見方・考え方）、〇〇することを通して（本時の中核的な学習活動）、〇〇する力（育成する資質・能力）を培うことができる。	
主 眼 ひらがなの学習を通して発音の口の形を意識している子どもたちが、 パタカラ体操で学んだ口舌の動かし方が食事によどのように生かされるのか着目し、 実際の食事の場面でその動きを試してみることを通して、 食事の場面では口舌の動きが大切であることに気づく。	
学習材 教科書「うたに あわせて あいうえお」 ひらがな表	
成 果 まだ発声に不慣れな児童が多い。母音の口形に着目することで、はっきりとした発話を目指したい。 子どもたちは、ひらがなの各音を伸ばしながら発声することで、「カー：かあ」「すー：すう」母音を見つけられるようになった。ひらがなの関連性を多角的に着目でき、文字の面白さにも気づき、進んで声を出して楽しむことができている。 舌の動きも意識することで、滑舌の良さに近づきたい。	
課 題 意識して口を動かせるよう、鏡を前にして自分の口・舌の動きを確かめる機会を持ちたい。歯があるからこそ出せる音もある。英語の「th」の発音も意識的に行うなど、様々な場面で取り上げていけると良いか。	

【授業実践振り返りカード】

学校名 本郷小学校	学年 2年
授業者氏名 星野こず恵	
題材名 「パタカラ体操のように口を動かして、はっきり伝わるように話そう。」	
主 眼<フォーマット> 〇〇について学んだ（or 体験した・調査した）子どもたちが（既習や経験）、〇〇に着目し（健康教育や食育との教科等横断的な学習に係わる見方・考え方）、〇〇することを通して（本時の中核的な学習活動）、〇〇する力（育成する資質・能力）を培うことができる。	
主 眼 2年生が進める音楽集会に向けて、全校のみんなに伝わるようにはっきり話したいと考えた子どもたちが、 パタカラ体操の動画や話から、口舌の動きを大きくすることで発音もよくなることに気づき、 毎日パタカラ体操をしたり友だちと口舌の動きを見合ったりすることを通して、口舌の動きを意識して、大きくはっきりと話することができる。	
学習材 パタカラ体操のお話 パタカラ体操の動画や音楽 「やおやのお店」（音楽集会の歌）	
成 果 子どもたちは、普段、何気なく口を動かして会話をしており、大勢の前でも口舌の動きが小さく聞き取りにくくなりがちな子が見られる。パタカラ体操のお話をお聞きしたときは、「自分の口の開け方が小さすぎた。」という感想が多かった。 今回、音楽集会で「やおやのお店」を行い、全校で手遊びを楽しむには、しなものの名前をはっきり言わないと伝わらないと音楽専科から指摘されたことで、「トマト」「パン」などの言葉をパタカラ体操の口舌の動きのように、大きく動かすことを意識して話す様子がみられた。	
課 題 業間休みの終わりに流れるパタカラ体操の音楽に合わせて楽しく口舌を動かしている子どもたちなので、日々の授業の中でも、音楽で意識して歌ったり、国語の言葉探して意識して言ったりするなど、様々な場面でつなげていけるとよい。	

【授業実践振り返りカード】

学校名 本郷小学校	学年 3年
授業者氏名 塩澤佑樹	
題材名 「パタカラ体操を見直そう」	
主 眼<フォーマット> 〇〇について学んだ（or 体験した・調査した）子どもたちが（既習や経験）、〇〇に着目し（健康教育や食育との教科等横断的な学習に係わる見方・考え方）、〇〇することを通して（本時の中核的な学習活動）、〇〇する力（育成する資質・能力）を培うことができる。	
主 眼 歯と口の健康学習会に向けて、学校で流れているパタカラ体操を見直そうとした子どもたちが、パタカラ体操の動きが歯と口の健康にどのような効果を与えるのかに着目し、その効果について話し合ったり、実際に取り組んだりすることを通して、歯と口の健康を守るための方法やその良さを学び、実践しようとする素地を育むことができる。	
学習材 MFT（口腔筋機能療法）のパタカラ体操！スマイル MFT https://www.youtube.com/watch?v=y406opwpquw&authuser=0	
成 果 ・口を動かすと口の筋肉が鍛えられ、ご飯をよく噛めたりはつきりと話せたりすること。また、唾液が出ることで、虫歯から歯を守りご飯の消化もよくなるといったように、様々なメリットを見つけ、体操への意味付けを行うことができた。 ・その後の歯と口の健康学習会や歯科指導では、学級で出た以外の効果をお聞き出来たり、歯の仕組みについて詳しく学べたりした。	
課 題 ・その場限りの指導や取り組みとなりがちのため、教師の方から意図的に場を設けて継続していけるようにしてゆきたい。	

【授業実践振り返りカード】

学校名	本郷小学校	学年	4 年
授業者氏名 守屋 久美			
題材名 「だれもが安心して健康にらせる富士見町」			
主 眼<フォーマット> 〇〇について学んだ（or 体験した・調査した）子どもたちが（既習や経験）、〇〇に着目し（健康教育や食育との教科等横断的な学習に係わる見方・考え方）、〇〇することを通して（本時の中核的な学習活動）、〇〇する力（育成する資質・能力）を培うことができる。			
主 眼 あういうべ体操やパタカラ体操を学んだ子どもたちが、体操の効果に着目し、年をとっても安心して健康に過ごすために必要なことを考え合うことを通して、友だちといっしょに自分たちができることを考え計画する力を培うことができる。			
学習材 （本時、子どもに提供する最大の情報：実践家や専門家の話の要点・KYT のイラスト等） パタカラ体操の動画や効果をまとめたリーフレット			
成 果 パタカラ体操の効果に驚き、「お年寄りにも広めたらどうか」という児童の意見に、自分たちが育てている乙事うりのことや、過日の車いす体験のこと、音楽を通した体験などもかわらせながら、テーマに沿って自分たちができそうな、またやってみたい様々な活動のアイデアを出し合うことができた。			
課 題 生活や学習の中で、自然と歯や口に意識が向いてきた児童の様子がある。確かな学びとして位置づけていきたい。			

【授業実践振り返りカード】

学校名 本郷小学校	学年 5 年
授業者氏名 清水 友貴子	
題材名 「町のためになるピザを作ろう」	
主 眼<フォーマット> ○○について学んだ (or 体験した・調査した) 子どもたちが (既習や経験)、○○に着目し (健康教育や食育との教科等横断的な学習に係わる見方・考え方)、○○することを通して (本時の中核的な学習活動)、○○する力 (育成する資質・能力) を培うことができる。	
主 眼 段ボールがまを利用してピザを焼けることを体験した子どもたちが、具材の組み合わせの可能性に着目し、災害時に使えたりかむことを意識したりするピザのレシピを考える事を通して、町の課題である防災と歯と口の健康について関わらせて意識し自分でできることを実践しようとする事ができる。	
学習材 (本時、子どもに提供する最大の情報：実践家や専門家の話の要点・KYT のイラスト等)	
成 果 ・テーマを決めることで、そのための食材を意識して考える姿があった。 ・パタカラ体操で口の動きやかむことの大切さを感じたことで、かむことを意識した食材に目を付けることができた子もいた。 ・防災や歯と口の健康が町の課題、自分たちの課題としてとらえる子が増えてきたことを感じる。	
課 題 ・今回は、自分の身近な食材、調べた食材などで考えたが、この町ならではの食材や材料とつなげていきたい。	

【授業実践振り返りカード】

学校名 本郷小学校	6 学年
授業者氏名 小林 未夢	
題材名 「縄文時代の人々は歯磨きをしていたのかな？」	
主 眼<フォーマット> 〇〇について学んだ（or 体験した・調査した）子どもたちが（既習や経験）、〇〇に着目し（健康教育や食育との教科等横断的な学習に係わる見方・考え方）、〇〇することを通して（本時の中核的な学習活動）、〇〇する力（育成する資質・能力）を培うことができる。	
主 眼 縄文時代の人々の暮らしを調べる中で、縄文時代の人々はどのようにして歯みがきをしていたのか疑問を持った子どもたちが、その時代の食べ物の特徴に着目し、固いものを食べることで歯が強くなるということや、甘い物が少なかったという事実直面することを通して、当時の人々の歯の健康状態に思いをはせることができる。	
学習材 （本時、子どもに提供する最大の情報：実践家や専門家の話の要点・KYT のイラスト等） 縄文時代の人々の暮らし 資料集 教科書	
成 果 縄文時代は、歯ブラシや歯みがき粉が無いため、現代人よりも、虫歯が多いはずと思った子どもたちだったが、縄文時代の人々の方が、虫歯が少なかったことに驚いていた。その秘密には、甘いものを食べなかったことや、固いものを食べていたことで歯が丈夫だったということにあることを知り、歯を丈夫にするために大切なことを学習することができた	
課 題 知ったことをこれからの活動にどうつなげていくか。 歯ブラシはいつ誕生したのか それまではどのように歯と口のケアをしていたのか	